

## シカたないでは すまされない、増えすぎたシカの問題



箕面ドライブウェイをかつ歩するニホンジカ(♂/夏毛)

ニホンジカは、その生息数の増加や生息域の拡大により、森林生態系や農林業にあたえている深刻な被害だけでなく、私たちの生活環境にも大きな影響をあたえています。

シカは、毎日、大量の植物を食べるため、草が食べつくされて地表がむき出しになると、**土壌の流出や土砂崩れ**などの災害を引き起こす恐れがあります。箕面(こもれびの森)でも、防鹿柵の外の斜面が崩落するなどの被害が発生しています。

シカが嫌いな植物だけが残り、**生物多様性が著しく低下**している他、次世代の幼樹がシカに食べられて、森林の更新が妨げられていることも危惧されています。

また、シカの飛び出しによる交通事故が増えている他、近年、シカについている**マダニによる感染症**の患者数が増えていることから、感染症の発生防止の点からも課題になっています。

こうした被害を軽減するため、環境省と農林水産省は、**シカの個体数を半減**することを目標とした捕獲強化を行ってきましたが、十分に減っておらず、目標期限を、令和10年度まで延長することになりました。

箕面でも**毎年200頭程度を捕獲**していますが不十分であり、箕面市北部やこもれびの森などでは、まだまだ高密度に生息しており、行政や猟友会による、**さらなる頭数管理(捕獲)の推進**が求められています。

一方で、シカによる食害からの防除対策として、貴重な植生を守り、森林を再生するため、**防鹿柵や防鹿ネットの設置**、柵やネットの見回りや補修、**植樹などの緊急避難的な対策**が喫緊の課題となっています。

## 箕面の森には、キラキラと宝石のように輝く昆虫が たくさん生息しています。

夏休みは昆虫観察が楽しい季節です。箕面の森には、たくさんの個性的な昆虫が生息しています。なかでも美しいのは、光の加減や見る角度によってキラキラと輝く虫たちです。この輝きは、色素によるものではなく、**構造色**といって、長い時間がたっても色あせることはありません。

なぜ、構造色を身にまとった虫たちがいるのでしょうか？昆虫は4億年という長い歴史の中で進化し、多様化してきました。構造色は、虫たちが生き延びるための生存戦略のひとつなのかもしれせんね。



ヤマトタマムシ



ヤマトタマムシ



マสดクロホシタマムシ



アオマダラタマムシ



ハンミョウ



オオセンコガネ



アオカナブン



ムツボシタマムシ

## 3月20日(祝) こもれびの森のハイキング道や作業道で植樹活動を行いました。

こもれびの森(市有地)では、2018年の台風被害の後、大阪府が作業道を作って倒木を除去し、防鹿柵を設置しました。その後、「生活環境保全林」として、森林機能の復活をめざして、市民が中心になり、毎年、植樹したり、防鹿ネットの設置や補修、見まわりや下草刈りなどを行っています。昨年6月には、シカによる食害で裸地化した防鹿柵外の作業道(立ち入りが出来ない道)が、降雨の影響により、大きく崩落しました。

3月20日(祝)午前、強い冬型の天候の中でしたが、山麓保全委員会の他、箕面の山パトロール隊、箕面観光ボランティアガイド、箕面の森のきこり隊、みのおフォレストアーツ、箕面ナチュラルリストクラブ、清水谷をまもる会、生きもの会議など、計29人が参加し、崩落した作業道(下の写真)やハイキング道で、**クヌギやウリハダカエデなど計110本の植樹と、防鹿ネットの設置や補修**などの活動を行いました。

※植樹や防鹿ネットなど、活動に必要な費用は、山麓委員会に寄せられた募金を活用させていただきました。



## 4月29日(祝)みのおキューズモールで「みのおの山と遊ぼう」を開催しました。

毎年行っている山とみどりの市民イベント、より多くの市民の方に親しんでいただくため、「ふれあい広場 みのおの山と遊ぼう!」と題して、今年も4月29日(祝)に、新しく箕面萱野駅が誕生したみのおキューズモールで開催しました。**10の市民団体などの出展**により、ご来場された市民の皆さまに楽しんでいただきました。

※主催:NPO法人みのお山麓保全委員会 協力:東急不動産SCマネジメント(株)

近畿中国森林管理局(林野庁)箕面森林ふれあい推進センターの他、箕面だんだんクラブ、特定非営利活動法人とどろみの森クラブ、箕面観光ボランティアガイド、箕面生物多様性会議(生きもの会議)、箕面ナチュラルリストクラブ、大宮寺の森の会、箕面の森の音楽会実行委員会、箕面の森のきこり隊、みのおフォレストアーツ



## 市民ボランティアが進めるハイキング道の整備

明治の森箕面国定公園のハイキング道(園路や自然研究路)は、国定公園のため、大阪府(及び指定管理者)が管理者ですが、山麓部のハイキング道は、里道(りどう)の場合は、箕面市が管理者となります。

※里道・・・道路法が適用されない法定外公共物の道。古くから使われていた道。

市町村が管理することになっていますが、市道と違って、里道のほとんどは、実質的な維持・管理はされていません。公団上に赤色で着色することが義務づけられていたことから赤線(あかせん)ともいわれます。水路は青線(あおせん)。

大径木の立木処理などは危険が伴うため、ボランティアの対応はできませんが、比較的軽微な倒木処理や道崩れについては、箕面市と連絡を取りながら、市民ボランティアが対応することがあります。

これから夏から秋にかけて、台風による大雨や強風により、倒木や道崩れが発生することがあります。

もし、**倒木や道崩れ**を発見した場合は、ハイキングマップに明示している「緊急ポイント」を利用した**位置情報と現場の写真**を、山麓保全委員会にメールでお送りください。



「杜の会」と「みのお里ぷら」が倒木を処理

「箕面マウンテンバイク友の会」が山道を補修

## みのお森の学校～人と自然の入門講座～9月開校・第20期の受講生を募集！

山歩き、植物、鳥、生き物など、自然が好きな方、興味のある方は是非受講してください！たくさん知って、学んで、体験して、新たな自然と自分を発見しませんか。仲間もいっぱいでき、自分に合った自然との関わり方がきっとみつかります。多くの森の学校修了生は、「箕面の森の守り人」となって、箕面の山で活動するさまざまな団体で、楽しく生き生きと活躍しています。

★2024年9月22日(日)～2025年6月15日(日) 全12回(月に1～2回)

☆定員：20名(受付順) ☆受講料：15,000円 ※交通費は別途

\* 午前に座学で学んだことを午後フィールドで実感できる講座です。



受講申込用  
QRコード

## 山林整備ボランティア養成講座 ～10月12日(土)に開催～ 受講生募集！



初めてノコギリを使う方、大歓迎！もちろん山林整備の経験者も大歓迎！箕面の山が好きとの思いがあればOK。養成講座を受けて、私たちと一緒に、安全第一をモットーに楽しく活動しませんか！山林所有者からのボランティア派遣要請が増えており、箕面の山で活躍できる方を募集しています！

☆日時：10月12日(土) 午前10時～午後3時(予定)

☆集合：箕面市粟生外院5丁目「皿池公園」午前9時45分

☆午前・・・技術や知識を学ぶ講義 午後・・・倒木処理や間伐などを体験

※参加費は無料、事前申込が必要(先着10名)

## 山フェス 瀧安寺前広場などでの体験フェア ～11月3日(日)開催～



身近にある箕面の自然、多くの市民に親んでもらい、森を守り、育て、活かす活動を知ってもらいたい。今年も11月3日に山とみどりのフェスティバル(山フェス)/体験フェアを箕面公園瀧安寺前広場などで開催します。

ステージでは、楽しい音楽演奏や森の紙芝居などを行う他、広場では、たくさんの市民団体が集まって、間伐材を使ったきこり体験や自然素を使った工作体験、木工品の頒布販売、箕面の生き物や自然の紹介、市民団体や山麓保全活動の紹介などを行います。

日時：11月3日(祝) 午前11時～午後3時30分(予定) ※雨天中止

場所：箕面公園 瀧安寺前広場など

## 災害に強い森づくり 生物多様性研究フォーラム ～11月10日(日)開催～

《森林などの生態系が持つ力を活用した防災・減災や自然の再生などを考える》

箕面では、2018年の台風21号により、箕面滝道が1年間通行止めになった他、大滝上(大日)駐車場前やこまの森などでスギ・ヒノキの人工林の多くが倒れるなど、大きな被害が発生しました。

近年、世界中で頻発する自然災害に対して、自然環境が有する多様な機能を、防災・減災や地域創生、環境保全などの課題解決に活用しようとする「グリーンインフラ」の取り組みが進められています。また、生態系が持つ多面的機能を防災・減災に活用する考え方である「Eco-DRR」も注目されています。

グリーンインフラやEco-DRRに関する講演を中心に、災害に強い森づくりや森林環境税を活用した大阪府の取り組み、植樹活動の課題などを報告します。市民が中心に、何ができるのかを一緒に考えたいと思います。



日時：11月10日(日) 13:30～15:45(予定) 事前申込：80名 参加費：無料  
場所：箕面船場生涯学習センター 6階多目的室3A・3B

※電車(北大阪急行)・・・箕面船場阪大前駅下車 徒歩約3分

講演：グリーンインフラやEco-DRR/生態系を活用した防災・減災 (仮)  
京都産業大学 生命科学部 産業生命科学科 准教授 西田 貴明氏

報告：大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター

大阪府北部農と緑の総合事務所 森林課

NPO法人みのお山麓保全委員会 など

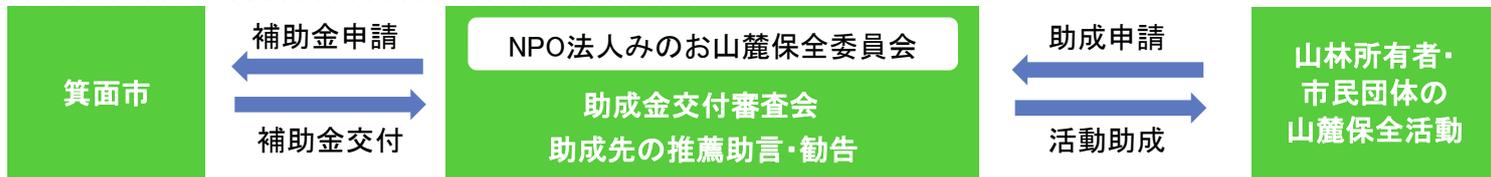
※山とみどりのフェスティバルの一環として開催します。

## みのお山麓活動助成 後期 ～8月1日(木)から募集～

「みのお山麓保全活動助成金」は、四季折々に美しい箕面のみどり豊かな山麓を守り・育て・活かすために、山林所有者や市民の活動を資金面から応援(助成)する仕組みです。山麓保全委員会は、中間支援組織として、市民や山林所有者の活動支援や山麓保全活動助成金を活用した活動の相談、助成申請の受付などを行っています。お気軽に山麓保全委員会事務局(電話:072-724-3615 携帯:090-8926-3615)にご相談ください。

○申請受付期間: **8月1日(木)～31日(土)** ○助成金額: 1件あたり25万円以内  
○助成の流れ: 受付⇒ 審査会で助成先決定(9月下旬頃)⇒ 助成(10月下旬頃)

《みのお山麓保全活動助成金の仕組み》



里山の管理



防鹿ネットの設置



山道の手入れ



不法投棄ゴミの回収

### 【2024年度前期(2月期) みのお山麓保全活動の助成実績】

- 山林所有者(箕面市環境保全条例による自然緑地指定同意書提出者)による活動を助成  
件数:80件、筆数:219筆、面積:415,287㎡、助成金額:8,234,100円  
☆山林整備ボランティア派遣要請件数:54件(新規2件) ☆新規自然緑地同意件数:0件
- 市民団体等による活動を助成 件数:15件、助成金額:1,744,000円

| 活動団体名                               | 保全活動名                     | 助成金額     |
|-------------------------------------|---------------------------|----------|
| 01. 箕面の山パトロール隊                      | 山地美化活動を中心とした箕面の山のパトロール活動  | ¥250,000 |
| 02. 箕面だんだんクラブ                       | 箕面市体験学習の森の整備及び間伐材の有効活用    | ¥147,000 |
| 03. 杜の会                             | 民有林の整備活動                  | ¥66,000  |
| 04. 箕面の森のきこり隊                       | 箕面里山の保全活動と人材育成            | ¥27,000  |
| 05. みのおフォレストーズ                      | 箕面里山の保全活動と人材育成            | ¥95,000  |
| 06. とんど山桜園の会                        | とんど山桜園の維持管理活動と里山文化の復活継承   | ¥135,000 |
| 07. みのおエコクラブ                        | 自然保護の体験学習と実践、次世代後継者の育成    | ¥119,000 |
| 08. かやの中央まち育て交流会                    | 第21回まんどろ火祭りの活動            | ¥250,000 |
| 09. みのお森のふれあい広場運営委員会                | 山麓保全活動等の情報発信と関連イベントの実施    | ¥132,000 |
| 10. 箕面の森の音楽会実行委員会                   | 箕面の森の音楽会の活動               | ¥180,000 |
| 11. 箕面生物多様性会議                       | オヶ原池周辺の生物多様性の復活推進         | ¥110,000 |
| 12. 箕面ナチュラルクラブ                      | 里山とのふれあいと自然環境保全、啓発、動植物調査  | ¥157,000 |
| 13. 外院の杜クラブ                         | 箕面市「学校の森」の整備              | ¥10,000  |
| 14. 箕面森遊びの会                         | 自然の豊かさに気づき、大切にするための自然体験活動 | ¥56,000  |
| 15. Minoh Architecture Project(MAP) | 清掃活動を通じ、山と人との関わりを考え創造する活動 | ¥10,000  |

## 5月26日(日)に NPO法人みのお山麓保全委員会の定期総会を開催!



- NPO山麓保全委員会は、5月26日に第23回定期総会を開き、2023年度事業報告・決算報告、2024年度事業計画・活動予算及び下記の役員選任案が承認されました。  
理事:角山年昭、村上竜太、中瀬重幸、鹿島幸子、中川弘佳、永浜久美恵、安田勇人、岩崎昭司(以上、再任)、住川昌司(新任)、監事:山内一浩(再任)。総会終了後の理事会で代表、副代表などが互選されました。代表理事:角山年昭(再任)、副代表理事:村上竜太(再任)、中川弘佳、安田勇人(以上、新任)、事務局長:成瀬英夫(新任)

NPO法人 みのお山麓保全委員会

〒562-0001箕面市箕面1-2-6 箕面駅前ビル301号室

電話&FAX:072-724-3615 携帯電話:090-8926-3615

メール:yama-nami@yama-nami.net

ホームページ: <https://yama-nami.net>(検索:山なみネット)

\*箕面の山麓保全情報のポータルサイト「みのお山なみネット」

